

番組審議会議事録(平成22年11月25日開催)

1. 開催年月日

平成22年11月25日 午後7時～

2. 開催場所

(株)登米コミュニティエフエム 会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 3名

出席委員の氏名 塚本壽、堀田菜菜江、佐藤寛一、

欠席委員の氏名 嶋村幸二、永浦貞志、加藤和子、奥山浄啓、須齋香織

放送事業者側出席者名 斉藤恵一、佐藤万里子

*株式会社登米コミュニティエフエム放送番組審議会規程第4条(審議会は委員総数2分の1以上の出席があった場合に成立)に従い、今回の審議会は流会とする。ただし、出席委員3名で審議を行ったので下記に記録する。

4. 議題

(1)以下の内容に関する審議

- ・ 飛び出せ！放送委員会

(2)その他

5. 議事の概要

- (1) 毎週日曜日午前10:30からの30分収録番組「飛び出せ！放送委員会」を試聴してもらい審議した。

6. 審議内容

(1) に関して

(斉藤局長) 地元の小中学生、高校生が出演し収録。そのタイトル通り、放送室を飛び出してラジオの電波にのせて学校紹介や行事など様々な話題をとどけている。

(塚本委員長) 今の小中学生、高校生はラジオを聴くのだろうか。

(斉藤局長) 現在社会、様々な娯楽があふれている。ラジオを楽しむという習慣はなかなか無いのかもしれない。

(堀田委員) こういった機会を設けることによって、身近に感じてもらえるのでは。

(斉藤局長) 自分が出るということ、意味あること。その周りの人たちも興味関心をもってくれる。

(塚本委員長) 学校紹介も学校の歴史をおりまぜているので、聞いていて興味深い。

(堀田委員) 子供達自身も、自分たちの学校について知る機会になっているのではないか。

(佐藤委員) 校歌や応援歌、児童会の歌などもどンドンかけてほしい。卒業生も楽しめる番組になる。それこそローカル局のできる事だと思う。

(塚本委員長) 児童生徒が、興味関心を持って、自分も出たいと思うような人気の番組にしてほしい。

(2) に関して

その他、なし。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

社内会議にて報告(平成22年11月26日)

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

流会とし、公表はなし。